

第3回SSH・探究の日【一般公開】 来場者数 123名

○日時 2024年5月25日(土)

○概要

本校のSSHの取組や探究活動の成果を発信することを目的に、全校生徒が探究活動に取り組む様子を一般公開する日を設定した。当日は地元の中학생や保護者など123名が来校した。

生徒、教員、保護者、中學生など幅広い参加者に、本校各学科の探究活動への理解を深めることができた。

○当日のプログラム【探究科】

目的 教科「探究」の成果を生徒どうしが共有し、今後の研究活動に活かす。

場所：大講義室

【前半】研究発表

9:00~9:05 開会行事

9:05~9:50 発表会

① 2年課題研究計画発表(ミドリムシバイオリクター) 8分+質疑応答3分

② 植物コンクリートチーム(R5年度北信越大会参加) 12分+質疑応答3分

③ 道路の赤茶色チーム(R6年度SSH生徒研究発表会参加チーム) 12分+質疑応答3分

10:00~10:30 1分研究発表(3年探究科・14チーム×1.5分)

【後半】研究サロン

10:30~11:30 サロン(3年探究科14ブースで研究紹介、実験機器紹介等)

3年生 ▶サロン運営開始

1・2年生 ▶興味のあるサロンを訪問し交流・インタビュー *普2年SS2も参加

11:30~11:50 まとめ

3年生 ▶サロン片付け

1・2年生 ▶各HRに戻りまとめ→記録用紙を担任に提出

テーマ	会場	テーマ	会場
圧力発電を学校に取り入れよう	物理教室	牛乳プラスチックの実用化	化学教室
飯山の素材を使ったキャンドル開発		飯山市における道路や駐車場の赤茶色の物質の解析	
植物からコンクリートを作る	生物教室	お茶による水質の変化	地学教室
里芋から効率よくデンプンを取り出すには		♡サバ缶 LOVE♡	
ウォッシュレスの服を社会に普及させるには	3-3HR	光の色の違いによる植物への影響	3-4HR
外来生物の有効な利用		報道の自由	
植物の音による傷の修復		状況によって記憶力に変化はあるか	

○当日の様子



課題研究発表会



探究科研究サロン 実験体験



探究科研究サロン

○生徒の感想

- ・何を確かめるためにどんな実験をすればいいのか、また何を計測して何を調べればいいのかなど、少し考え不足のところがあったのでこれからの活動に活かしたい。(3年)
- ・色々な人に興味を持ってもらってうれしかった。沢山の人が聞きに来てくれて、これからの研究に繋がる質問ももらえてよかった。次の発表に向けて調整して、もっといい発表ができるようになりたい。(3年)
- ・課題研究は大変そうで少しだけ嫌だなーと思っていたけど、実際に研究のテーマに基づいて実験をしたり、メンバーと考察をすることで、もっと知りたいという気持ちが出て、これからの研究も頑張っていきたいと思った。発表の仕方も3年生を参考にしていきたいとおもった。(2年)
- ・新たな学びや発見を得ることができ、自分たちの課題研究についてアドバイスをもらえたりと今後の探究活動に良い学びになりました。(2年)
- ・先輩方の発表を見て自分の中で課題研究が具体的にイメージできるようになった。(1年)
- ・先輩たちの発表を聞いて課題研究が楽しみになった。地域と繋がる活動がしてみたいと思った。(1年)

○来場者の感想

【中学生】

- ・いろいろな科の研究がとてもわかりやすく丁寧で、なるほどと思いました。
- ・先輩など、質問したらすぐに答えてくれました。ありがたかったです。
- ・探究科の皆さんが、コンクリートの元々の材料を減らし、代わりに植物の葉や果物の皮などを使ってコンクリートをつくれるのか様々なもので試していてすごいと思った。
- ・難しい発表があったりポスターセッションがあったけど、説明していたり面白いと感じました。

【中学生の保護者】

- ・探究科を見させていただきました。研究発表を聞き、普通高校の学習とは違って興味深く思いました。
- ・いろいろな発表を見ることができてそれぞれの科の特色が分かりました。